

# のぼりべつ

広報

人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市 のぼりべつ

11月27日(土)、市民会館を会場に「第3回 登別市親子文化祭」が開かれ、機（はた）を織ったり竹とんぼを親子で作る「親子おもしろ工作コーナー」や児童劇・人形劇など、バラエティーに富んだ催しが行われました。

図書館ボランティア「おはなしほけっと」による人形劇「プレーメンの音楽隊」では、ロバや猫などの人形たちが繰り広げる愉快的物語に、子どもたちはひとみを輝かせていました。（写真）

一 特集 二 前略 2000年の私

2000 No.591 1・15日号

1



登別市議会議長

まつ やま てつ お  
**松山 哲男**

明けましておめでとうございます。

市民のみなさまにおかれましては、お健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

旧年中は、議会活動につきまして、深いご理解と格別のご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

今日、わが国の各分野にわたって、新しい時代のニーズに対応するため、新たな価値観や視点、システムが求められております。

地方行政においては、行政主導型から市民の参画を得たまちづくりへと大きく変わる中、議会としては開かれた議会、見える議会活動を目指しているところであります。また、安心して暮らすことができ、明日に希望を持ち、明るい未来を約束できる、活力あるふるさと「登別」を築くため、市民と行政、そして議会が一体となりながら、議会の機能と権能を十分発揮して、みなさまの負託に全力を上げて取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

この一年が、市民のみなさまにとってよりよい年になりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



登別市長

うえ の あきら  
**上野 晃**

新年明けましておめでとうございます。

市民のみなさまには、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、住み良いまちづくりのため、ご支援とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

依然として厳しい経済情勢が続く中、西暦2000年という千年紀の節目と、登別市の市制施行30周年にあたる記念すべき年を迎えました。

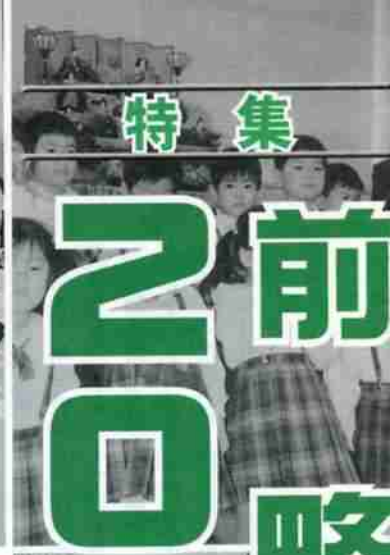
昨年発足した「市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会」では、市内で活躍する40団体の市民のみなさまが検討を重ねられ、登別の新世紀にふさわしい記念行事が、市の祝賀行事などと合わせ、今年一年を通して開催されることになりました。

また本年は、21世紀の高齢化社会を支える介護保険制度が4月から開始されるとともに、環境負荷の少ない未来社会を築くため、新たに環境基本条例を制定するほか、新ごみ処理施設「クリンクルセンター」の稼働とごみの有料化が始まります。

本年も市民のみなさまのご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、みなさまにとって幸多い年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

特集

# 之前略 2000年の私



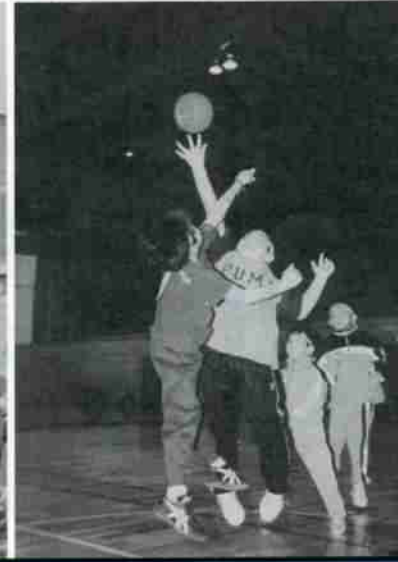
西暦2000年の今年は、20世紀最後の年であり、私たちのまち『のぼりべつ』にとっては市制施行30周年を迎える記念すべき年です。

今号では、仕事や世相、家族、趣味、市政、2000年を迎える自分への激励など、寄せられた『手紙』を『前略2000年の私』と題して紹介します。

『手紙』には、1999年を振り返って、楽しかったことや悲しかったこと、2000年にぜひしたいこと、市制施行30周年を迎えるにあたって思うことなど、2000年の自分に向けた内容がつつられています。

みなさんにとって、新世紀へとつながる今年は、どんな年になるのでしょうか。

※写真は、1999年の『広報のぼりべつ』の表紙など。



2000年は親子で  
まちのイベントへ

私にとって1999年は、初めての出産と育児で大変忙しい一年でした。登別に引っ越してきて、まだ1年半あまりですが、近所の方と友達になり、子ども、そして私もいろいろ勉強になり、良かったと思います。

その赤ちゃんも、早いもので12月29日で1歳の誕生日を迎え、2、3歩ながら一人で歩けるようになりました。2000年は、親子3人でいろいろな町のイベントに参加して、いい思い出を作りたいと思います。

また、私自身は「しんた21」に通い、トレーニングをしてやせたいと思います。

(新川町/33歳 安和久美子さん)

前略 2000年の私

前略 元気ですか？

昨年は、3月から8月までの講座受講で、かねてからの目標だったホームヘルパー2級資格を取得したと思ったり、「せっかくここまでやったのだからと」と今度はホームヘルパー1級の取得を目指し、昨年12月から今年4月までの毎週土・日曜日に開講される研修講座を受講しているのです。

大半が寒さの厳しい受講となります。風邪などひかないよう、そして9時から17時までの長時間の講座、居眠りなどしないように金曜日の夜は早めにベッドに入るようにしていますか。

2000年4月から、寝たきりなど

新しい気持ちで  
芽吹きを時期を

鉢山町の山里に暮らして5年。四季折々の自然からヒントを得て「木の葉の宅急便」を始めました。

秋から冬にかけて、木枯らしが吹くころ、木々から舞い落ちる木の葉。それを拾い集め、乾燥させてから小瓶に詰めます。

赤や金のリボンをかけ、クリスマスプレゼントとして、今年一年、遊びに来た子どもたちに送るのです。

「木の葉さんは、私の一年をずっと木陰から見守ってくれたわね」と葉を詰めながら独り言。

ふと見ると外は雪。寒そうに震える木。近づいてよく見ると、葉が落ちてしまった跡に、もう小さな新芽が出ているではありませんか。

それはまるで「ひとひらの木の葉さんが落ちてくれたおかげで私が生まれたの」と言っているようです。

1年間の楽しかったことやつらかったこと、忘れられない思い出はいろいろあります。それを木の葉と同じように、一度地に落とし眠りにつかせ、また新しい気持ちで芽吹きの時期を迎える、私もそんな心境です。

新たな年には、また多くの出会いと共に「木の葉の宅急便」を送り続けたいと思っています。



おむらともこ  
大村朋子さん  
(鉢山町/23歳)



で介護が必要な高齢者を社会全体で支えるために介護保険制度が導入され、在宅の要介護高齢者を支えるホームヘルパーの役割がますます大きくなりました。

体が不自由であっても、その人がその人らしく生きていけることが一番大切で、生かせる機能は最大限に生かして少しでも自立に近づける支援ができるよう望まれています。

ヘルパーとしてまだまだ経験も浅く失敗もあり、自己嫌悪に陥ることも多いでしょう。

私たちがお手伝いさせてもらう方が、住み慣れた地域や家で積極的に生きていくために、ほんの少しでもいい

ですから手助けができるよう頑張ってください。

新たな介護保険制度のもとでは利用者は保険料を払い、さらに利用時にサービス費用の1割を負担することになります。

だから、利用者の期待に応じられるきめ細かいサービスの提供が何よりも大切になります。

2000年はヘルパーとして、より一層の経験を積み、知識と感性に磨きをかけ、思いやりの心を基にして少しでも役立てる行動ができるよう頑張ってください。

20世紀最後の記念すべき年に意義あ

る資格取得を確実に果たし、自身の健康に留意して活躍することを祈ります。

ホームヘルパー1級資格取得を目指す『2000年の私』に  
(若草町/52歳 関美枝子さん)

登別市の名前を  
全世界に広げたい

瀧泉寺の後継として、関西(大阪)の地から親戚も知り合いもない見ず知らずの登別の地に参り、昨年で丸25年たちました。

周りの心温かい人々のおかげで、無事に現在を迎えさせていただきました。

21世紀(あすの)  
登別を共に  
創造(つくり)ませんか



しら た あきよし  
**白田明義**さん (登別本町/46歳)

西暦2000年がスタートしようとしています。平成11年の夏場から数多くの会議や打ち合わせを重ねてきた市制施行30周年・西暦2000年記念イベントが始まるようとしています。

私は、その数あるイベントの中の「のほりべつ市民大学」という事業を推進する「まなび部会」という所に所属しています。この事業をちょっとPRさせていただくと、「登別の人・自然・文化・産業など、特色ある営み・活動をテーマとして、北海道大学の学部や研究所から講師を招き、一方通行の講義だけではなく、テーマに沿った体験を通して、学問を楽しみながら先生と学生(市民)が共に登別の可能性を考える」という趣旨にのっかって活動していく事業です。

市民創意のもとで事業が推進されなければ、この事業は終了しても決して成功とは言えないと考えます。市民一人ひとりの事業に対して参加しようとする、ほんの少しの勇気と力を出すことにより、21世紀(あすの)登別を共に創造(つくり)ませんか。

特に、「のほりべつ国際交流会」の会長を引き受け、会としては「フォルクローレコンサート&ベルーの民族舞踊」を開催させていただき、多くの市民の方々に喜んでいただきました。

また、個人的にも国際ロータリーシンガポール大会への出席、ホームステイの受け入れとして、アメリカ・マサチューセッツ州友好協会会長夫妻、台湾の留学生、カナダ人の英語の先生など、たくさんの方との出会いがあり、国際色豊かな有意義な一年を過ごさせていただきました。

本年度は、登別市市制施行30周年の記念の年であり、登別市もすでに「国際観光レクリエーション都市」を宣言しておりますので、ますますいろいろな国の人々と出会う機会を作ったり、すでに登別市の出身者がいろいろな国々に住んでおられますので、そのような人々と「海外ネットワーキング

ク」というような組織を作り、より交流を深め、登別市の名前が全世界に広がるよう努力したいと思っています。(中登別町・住職/55歳 山瀬隆幸さん)

**新しい1ページ**

工学院での昨年の1年間は、私にとってこれからの人生に大きな影響を与



▲大盛況だった「フォルクローレコンサート&ベルーの民族舞踊」

▼日本工学院北海道専門学校



西暦2000

は、自分の生き方方向と夢に向かうことの大切さを身に付けさせてくれた何ページにも値する時となるような気がいたしました。

えた1年でありました。

工学院に入学し、1年が過ぎ、これからの進路を考えなければならぬとき、担任より室蘭工業大学への編入の勧めがあり、普段からの公務員受験の特訓の成果もあり、合格することができました。

北見の高校を卒業し、この登別での2年間は自分の一生にとっては、多分一瞬の時になるかもしれないけれど、しかし、私にとって

不安はありますが、それより大学で学ぶことの期待と新たな人との出会いに希望の芽が大きく膨らんでいます。

2000年が自分にとって新しい1ページ作りになるよう努力したいと思います。

(新川町・日本工学院北海道専門学校 2年/21歳 名苗圭司さん)

**お年寄りが自分らしく輝いていたら**

今年4月の介護保険のスタートに伴い、制度の仕組みや認定、各地区の取り組みが盛んに報じられています。

私も「介護」を真剣に考える出来事があり、それを機に10月にホームヘルパー2級の資格を取得しました。

ヘルパーの仕事の重要性や難しさに戸惑いながらも、やりがいのある仕事にぜひ挑戦してみたいと強く思っていました。そんな中、NPO(※)法人「いぶりたすけ愛」という活動を知りました。そして、その介護保険部として「優サービス」が誕生するにあたり、4月よりヘルパーとして仲間に入れていただけることになりました。

※NPO:行政や企業とは別に、社会的活動をする非営利の民間組織。

そこには高い志と素晴らしい実績を持ったスタッフがいます。私は新米で



かわむらひろみ  
**河村啓美**さん (若山町/37歳)

### 訓練を重ねて 迅速な行動・対応を

女性消防団に入って3年。

きっかけは、救命救急に興味があったといえば不謹慎ですが、私も子どもが3人おりますし、自分の子どもばかりではなく、もし、身近で何かあったとき何もできずに救急車を待つより、応急処置だけでもできたらと思ひ応募しました。

実際には応急処置だけではなく、消火訓練あり、独居老人の火の元訪問ありと大変勉強になります。

女性消防団員は、今、10人おりますが、20代から30代で、独身者、主婦、仕事をもっている方といろいろな人がいます。そういう人たちとの交流も楽しみの一つです。

2000年に向けて特別にということはありませんが、より訓練を重ねて迅速な行動・対応ができるように努力したいと思っております。

2000年は、詩の会へ12年前に入り、昨年まで一度の休稿もなく毎月1編ずつ作品を提出してきました。評もついており、先生も牧師ということで尊敬しています。北海道から沖縄まで、全国に同人が120人ほどいて、毎月、東京より送られてくる詩誌を楽しみに、あるときは不安な思いで待っています。

### 自分の詩集を

失敗や力不足を実感する毎日ですが、ほんの少しでも利用者と心を通じ合い笑顔をお互いに楽しめたいと思っています。お年寄りが自分の意志で自分らしく輝いていたらと願ひ、私の2000年はヘルパー1年生としてはじめの一步を踏み出します。  
(富岸町・主婦/40歳 尾形かがりさん)

### 2000年 イメージエンジン！ スタート

昨年からの、登別消費者協会の会長として、多くの人の協力を得ながら、消費生活問題や会の運営に取り組んでいます。

消費者問題というのは、だれかが解決してくれるのを待っているのではなく、消費者一人ひとりが主体的に取り組むことによって、解決の方向へ導くことができると思います。また、これが消費者運動だという枠

2000年は、12年間で44書いた作品を一つにまとめ、詩集を出すことができそうです。会の負担と自己負担分、10数万円で100冊作られそうです。今からまとめ上げ、作品を選ぶのに忙しくしています。  
(美園町/45歳 斎藤真智雄さん)

をはめるのではなく、現在解決しなければならぬ問題は何かということ、一人ひとりの関心によって運動の輪が広がっていくと思います。今年、市制施行30周年。新しい意義ある年に消費者運動にも新しい感性が必要だと思います。

会としては、市民のみなさんと共に「明るく安全で安心して暮らせるまちづくり」に努め、消費者協会のイメージをより良いものにするため、市民のみなさんのお知恵を拝借していきたいと思ひます。  
(柏木町/68歳 掛端栄子さん)

### 『隠れ遺産』の発掘

タイトルを見て、何のことかと思われた方がほとんどだと思います。実は、昨年10月下旬に、札幌での「コミュニティ運動・全道大会」に参加する機会を得て出席した際に聞いた

文言です。パネルディスカッションの中で、あるパネリストの発言の中に出てきました。「隠れ遺産」イコール「高齢者(老人パワー)」という定義付けです。

高齢者は、豊富な経験と豊富な時間をもっていることで、これを発掘しない手はないということがあります。まさに貴重な存在であります。

この「隠れ遺産」の方々に元気を出して社会参加していただくことにより、必ずや地域の発展に寄与していただけるものと信じております。

これからも、貴重な資産を埋もれ放しにしないよう、鋭敏なアンテナをもてるよう努力し、資産の発掘を心がけていきたいと考えているしだいであります。  
(桜木町/66歳 佐々木誠一さん)

### 登婦連40周年を迎えて

みなさん、明けましておめでとうございませう。

市制施行30周年・西暦2000年の記念すべき年に、登別市婦人団体連絡協議会も結成40周年を迎えることができました。これも、ひとえに行政や各種団体をはじめ、市民のみなさま方のご理解とご協力が支えられて今日という日を迎えることができたと思ひ、改めて厚くお礼申し上げます。

登婦連は、会員の親ほくと教養を高め、明るい家庭と地域づくりにさまざまな実績を積み重ねて参りました。平成12年2月10日には、「40周年記念・第40回市内婦人大会」を開催すること



▲約200人の「かあちゃん」が参加した「40周年記念・第34回かあちゃんオリンピック」

になりました。

これからも、登婦連は一層の団結をして、地域に根ざした活動に励んで参りたいと思います。また、私も一市民として、そして登婦連会長として地域造りにまい進していきたいと思っています。

(片倉町/61歳 藤原鑑さん)

### 人生7色の虹のごとく

最近、老人性痴呆症という言葉をよく聞きますが、昔はあまり聞いたことがなかったと思いますが、なぜでしょう。若いときいろいろ苦労したり、子どもを育てて「やれやれ」と思っている中に年を取って「ほっ」として、これからのんびり暮らそうと思っている人とか、一人暮らしの人とかに多いようです。私もそのようにならないために、毎日のように大好きなマージャンをしています。

よく年を取ると、頭を使うとか手先を動かせば良いとかいわれますが、

マージャンはまさにその通りで良いと思います。

よくテレビの相談で、人の世話をするのが大変だといっていますが、人生はいろいろな色の移り変わりがあり、本当に虹のように赤くなったり青くなったりで年を取ります。

昔、人生50年だったころ若かったのですが、今は人生100までの時代。子どもたちがもう50です。

私も2000年に向けて、マージャン相手がみなさん若いので、自分も年を忘れて頑張っていきたいと思っています。

(新川町/佐藤愉喜子さん)

### されど続けよう

### 挑戦の日々

西暦2000年代に入ると、2人が1人がインターネットを扱うようになっていく。

パソコンは年々扱いが易しくなり、数年前のに比べるとマニュアル車に対するオートマチック車のようなものだから、インターネットなんてすぐできると、勝手にキーボードをたたいていたら、余計なものをインプットしたのか大切なデータが消えてしまい、さ



らに機械も動かなくなりました。

「何だこれは！」と機械に八つ当たりをしてしまった。すると、少しはパソコンに詳しい姪っ子が「セットしに来てくれた電話会社の人に「分からないので教えてください」と素直に聞くこと。「カタカナの専門用語がオカシイから間違える」なんて文句を言う前に、テキストを1ページからさちんと読み、一つひとつクリアしていかなければダメ」と言われた。

その通りなので、深く反省して取り組んだがなかなかうまくいかない。中高生のやわらかい頭にはスイスイ入ることも、考え方の修正が難しくトラブルを発生させ「やはり無理かなあ」と投げ出したくなる。

でも、「努力は報われず」。されど続けよう、挑戦の日々」とNHK教育テレビなどで算数・数学を担当している秋山仁さんは言っている。

少し大げさかも知れないが、ガンバッテいこう！

(美園町/62歳 西巻弘光さん)

### 私も頑張ります。

### 広報のスタッツも

### 頑張つて！

1999年、富士橋の完成を祝う式典で初めて「広報のほりべつ」を作っているスタッツの方々を間近で拝見し、これは大変な仕事をしていると感心しました。本当にご苦労様です。

雨の日、風の日、雪の日、暑い・寒い日でも重たいカメラや記事を書く人、聞いて歩き回る人。それぞれの人が頑



張るから、毎月立派な広報ができ、私たち市民も安心して拝見できるのだとつくづく思いました。これからも市民に分かりやすく、写真・記事をお願いします。

私は、2000年2月28日で60歳を迎え、老いてます元氣だと思いたいのですが、数年前から子宮筋腫の手術、乳がん手術、メニエール病、そして今では、耳鳴りと難聴になってしまっている。耳の中には補聴器を入れて聞く生活。でも、そんな病気には負けたくないと思ひ、始めたのが子どものころから好きだった唄。これを習ひ、人から見れば下手で、人の半分より声も出なく足りない私ですが、勇気を持って会の仲間と今年は緑風園・恵寿園と、慰問に参加させてもらいました。うたって聞いていただき、そこの方々はどう思ったか分かりませんが、自分は努力

して人の半分はうたえた満足感でいっぱい帰って参りました。

2000年の年も、自分の体と精神のためにも「やる気」「負けん気」「元氣」の気力で、多くの人に愛され支えられ暮らしたいと願っています。

また、広報のスタッフのみなさんも健康に気を付け、私たち市民の楽しみにしている広報作りに頑張ってください。期待しております。

(富士町/59歳 山田満智子さん)

## 2000年は私の初年度として頑張りたい

大正6年生生まれの私は、長らく室蘭の企業城下町に住んでいましたが、定年と同時に登別の現在地に移りました。喜寿を過ぎ、太平洋のかなたより昇る朝日の様子を見て、21世紀の最初の朝日をぜひ、健康な体で富岸の海岸から拝みたいものだと思うと同時に、これからの人生を旅行で楽しみたいと思っていました。ところが今年の4月、急に病に襲われ、左手左足が不自由と



なりました。

2カ月間の入院生活を送りましたが、退院のとき、先生から「これからは自分のやる気とリハビリが一番の薬です」と言われ、手足の機能を回復するには自分の努力しかないことを深く悟りました。

よって、2000年は私の機能回復の初年度として、20003年にはリハビリを卒業したいものと頑張りたいと思っています。

(若山町/82歳 工藤勝雄さん)

## 2000年を機にこんな大きな夢はいかが

昨年は、3人目の孫の誕生、宿願の自分史発行、キュウリ・トマトの大収穫と、感激と感動と歓喜に満ちた一年でした。

一方、かつての友人や同僚、そして、室蘭出身の八木義徳さんの逝去など、悲しい年でもありました。

朝5時に起きて飲む1杯のお茶のうまさ、好きな読書やワープロ、晩酌で健康に過ごすことができ、感謝しています。

2000年を迎えたのを機に、次のような「ドリーム・ジャンボ」はいかがでしょう。

- ①タバコや酒量を減らして、月2000円の預金はできないものか?
- ②一日、2000字以上の文章を書いたり、ワープロ打ちはできないものか?
- ③孫の小遣いを20000円以下に減額できないものか?

④一日、2000歩以上、歩くことはできないものか?

⑤市は、2000万円を捻出し、教育振興資金として教育現場に!

⑥市は、2000万円を捻出し、高齢者支援対策費を!

(片倉町/66歳 藤原正敏さん)

## 夏に出会って 出会いと別れから 知ったこと

私にとって、この1999年という年は、一生分とも思われる出会い、そして別れを経験した1年でした。

今夏、私は6人の仲間たちと共にデンマークでの海外研修に参加という素晴らしい機会を与えていただくことができました。現地では、4日間のホームステイがプログラムされており、見るもの、聞くもの、することのすべてが初めてという数日を過ごし、私はとても大切なことを学びました。

「十人十色」と言ってしまうえば、たった4文字の言葉ですが、日ごろパレットの上で一心不乱に絵の具を混ぜていた私にとって、その発見はとても新鮮なものでした。

「みんなが同じでいる必要はない。分かっているながらも否定しつづけていたのかもしれない。」

研修を通して出会えたたくさんの人たちを通して、今やっと気付くことができたし、これからも常に自分の色を見失わない人間でいたいと思います。

今回の経験を最大限に生かし、2000年という年を素晴らしいものにし

▼デンマークでの思い出。最前列、左から3人目が竹口さん



ていきたいと思えます。最後に、私に大切なことを気付かせてくれたみんなへ。

「あなたに会えて、本当に良かった。」  
(富士町・西陵中学校2年/14歳 竹口美久さん)

## 前略 2000年の私へ

ねえ、今のあなたは何を考えていますか?

2000年のあなたは、中3で将来に向かって頑張っているのかな。

まだ、私が洞爺の家政の高校のこと、言えないの。寮に入るのが、まだ怖いから。

親には心配かけたくないけど、あなたは決めるのよ。





しみず ゆい  
**清水 唯さん**

(千歳町・幌別中学校1年/13歳)

## 私にとってのテニス

私にとってテニスというものは、すべてにおいての中心であり、テニスで明け、テニスで暮れる日々を送っています。

1999年は、私にとって一つの大きな区切りの年であったように思います。本格的にテニスを始めて4年目、やっと試合での駆け引きや勝ち方が分かってきたと思います。

そして、日本のいろいろな所へ行って、テニスを通じてたくさんの友達ができたし、北海道テニス協会の強化選手に選ばれ、ほかの人には負けられないという意地も出てきました。

でも、これまでの自分は練習でも試合でも「テニスをさせられていた」という受け身であったような気がします。

この2000年、そして21世紀に向け「自分からテニスをするんだ」と自分に言い聞かせて頑張りたいと思います。

そして大きな大会に出て、上手な人たちと試合をして強くなっていきたいです。

「私の夢」に向かって…

福祉関係の仕事は、小さいときからの夢でしょうか？  
ホームヘルパー2級とりたいたいでしよう？  
少しでも夢に近づこう。親に心配かけさせないように。  
自分の思ったこと、やりたいことはやってください。

1999年までの14年間の私のように後悔ばかり残さないように！

P・S

早く幸せになりな！  
あんだ、人一倍、寂しがりやで甘えん坊だから、だれもいい人見つけなよ。その前にわがまま直してね。



▲新ごみ処理施設「クリンクルセンター」

▼分別を徹底してごみの減量を！



(新川町/69歳 笹川和男さん)

私は町内会のクリーンリーダーもしているのですが、市民として、そしてクリーンリーダーとして、ごみの無いきれいなまちを望んでいます。頑張ります！

新しい気持ちで夢、恋、未来へ小さい希望を胸に抱いて、見えない明日へ背中にある小さな羽で…  
(若山町/14歳 羅砂(ペンネーム))

### ごみの無い きれいなまちを望みます

町内会の役員として活動を始めて、7、8年になります。  
毎年、暮れになると子どもたちを集めて、町内会でもちつきを行い、楽しい一日を過ごします。  
役員の方々の手を借りて、「うす」と「きね」でもちをつく子、小さな手でもちを丸めている子、それをカメラに撮るお母さん、みんなでお汁粉やお

雑煮にしておなかいっぱいいただき、そんな日は一日ほのほのとして幸せな気分になります。  
私たちの住む町も豊かでありたいと思いい、町内会のクリーン作戦の一環として、種から花を育てて植えたりもしてみました。散歩の途中で見た家々の花も参考になりました。  
これからも私たちの住んでいる町を花や緑でいっぱいになりたいと思っています。

西暦2000年を迎えるにあたり、登別市もごみ有料化になり、分別方法も変わりますが、市民一人ひとりがごみ減量に協力し、生活の再点検をしてみたいかがでしょうか。

子どもたちの笑顔  
絶やさぬために

私が事務局長を努めております「登別市子ども会育成連絡協議会」(登子連)には、5月5日のこいのぼりマラソン大会、リーダー宿泊(洞爺少年自然の家)研修会、ミニバレーボール大会、かるた(百人一首)大会の行事があります。

一つの行事を開催するため、各部長を中心にみんなの知恵を出し合っており、いろいろ協議を重ね、多方面の方々の協力をいただいて実施の運びとなります。

無事行事が終わった喜びを感じると同時に反省事項もありますが、いつのときも子どもたちの喜ぶ姿を思い浮かべながら、それぞれ頑張っています。

1月30日にかるた(百人一首)大会が開催されますが、各地区では夏ごろから練習を始めている地区もあり、大会時はとても白熱した試合になり、応援するの力が入ります。みなさんも



▲子どもたちの白熱した試合が繰り広げられる「かるた(百人一首)大会」

ぜひ、大会に見に来ていただいで、子どもたちを応援してください。

今年、胆振地域子ども会育成連絡協議会の30周年の記念式典とスポーツ大会を登別で開催することになりました。

その成功に向け、登子連のスタッフ一同、頑張ります。

(幌別町/58歳 大科朋子さん)

マップを完成させたい

西暦2000年という年は、市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会の自然景観部の活動という大きな事業があります。

「ふるさと登別の21世紀に残したい景観、自然、ふるさとらしさを市民ぐみで発掘すること」を目的として、ただ今10人ほどのメンバーで活動中です。

まずは、発掘の一手段として市内の自慢できる景観写真を昨年の10月から募集しています。登別全域、どこでもかまいません。

健康は  
仕事から



はいばら やす あき  
灰原泰明さん  
(富士町/69歳)



健康を保つことは何よりのことである。郷土資料館のボランティア活動を仕事にして7年目に入る。素晴らしい仲間と共に継続していることに感謝している。手探りで、材料探しから始まったものだったが、多くの人との出会いや交流を重ねるうちに、充実した活動ができるようになった。

竹とんぼ作りや人形作りなどで、真剣に取り組み、目が輝き、完成したときの喜びの声が響き渡るたびに、しみじみと満足感に浸ることができるのである。子どもたちの楽しそうな歓声は私の喜びでもある。

このボランティアを仕事として駆り立てたものとは、単に子どもが好き、笑顔が好きだけではない。それは、自分自身がこの活動をすることによって、規則正しい生活となり、快適に過ごすことができるのである。これからも、この活動こそ生きがいとして目前に迫る70の峠坂を、心身ともに健康で楽しく越えていきたいものである。

自然の風景のみならず人や建物、街並みが自然と調和している写真など、四季折々の写真を集めて秋には展示会も開催します。

そして、写真の一部をお借りし、発掘の集大成として、鶯別地区、幌別地区、登別地区の散策マップを制作します。

このように、市民ぐるみで登別の素晴らしさを発見し、多くの市民にその

ことをお伝えしていきたいと思っております。

良いものにするためには、多くの方の情報や写真の提供と発見調査団への参加・ご協力が不可欠です。

21世紀への財産となるような、素晴らしいマップを完成させたいと思います。

そのためには、一緒にこの事業に参加していただくか、何か情報をいただ

## 親子で図書館へ遊びに来ませんか

平成7年から、子どもたちに人形劇やエプロンシアター、本の読み聞かせなどを行う図書館ボランティア「おはなしほけつと」の一員として頑張っています。

去年は、今のメンバーになってから初めて、自分たちで人形を作り上演しました。これまでは、歴代の「おはなしほけつと」の方たちの作られた人形を、私たちなりに上演してきました。

制作するエネルギーと演じるエネルギーは違うのだとつくづく思い知らされつつ、のめりこんでしまっている私です。

のめりこむのはいいのですが、もっとたくさん子どもたちに見てほしいなあと思います。

本はちょっと苦手というお父さんお母さん、子どもはまた別の世界・感覚を持っているような気がします。

目で見ると、耳で聞く本、人形劇や読み聞かせを通して、その子なりに本が生活の中に入っていったらすてきなことだと思います。もっと気楽な気持ちで、親子で図書館に足を運んでみませんか。



い が ら し と も こ  
**五十嵐智子**さん  
(桜木町・主婦/46歳)

ければうれいす。  
(栄町/40歳 荒川昌伸さん)



▲市民のみなさんに参画を呼びかけている市民実行委員会

## 町おこしは 人おこし

登別マリンパークニクスが誕生して、はや9年。そして、今年が節目の10年を迎えます。

この施設と共に町おこしの一つとして「フラワーパレットのほりべつ」が始まりました。20人くらいのスタッフで始まったこのイベントも、年を追うごとに住民に理解され、9回目を迎えた1999年は100人あまりの実行委員会組織に膨らむ祭りになりました。町あげでの協力支援は、ただ2日間

の祭りから通年の活動に発展し、春は植栽から始まり、冬のクリスマスイベントに終わる一年間にまで活動が成長しました。

この祭りの最大の特徴は、10年計画（カウント10）で構成されていることです。

1991年は「開盤」で始まり、2年目は「土を入れ」、3年目は「種をまき」。そして、1999年はようやく「花を咲かせる」ところまで来ました。いよいよ2000年は、「実をつける」年になります。

時間じくして、今年がミレニアム・市制施行30周年と歴史的な年になります。それにふさわしいイベントにしたい、すでに始動しているところであり

ます。この祭りを通して感じたことは、イベントにはお金が付き物です。しかし、その前に住民の意識、連帯、そして行動力が何よりも祭りを盛り上げる原動力であることを、さらに確信を得ました。



▲今年「実をつける」フラワーパレットのほりべつ

## 来年は 試す大地で挑む

今年、これまでの中で出会いの多い一年であった。

素晴らしい出会い、そうではない出会い、その中から多くのことを学ばせていただいたように思う。

まさに、生きるということがすべてにおいて勉強になると感じた。

『試される大地』という言葉を拝借するならば、新たな一年は試す大地で果敢にアグレッシブですてきな一年を送りたい。

(登別温泉町/23歳 安藤純子さん)

たくさんの投稿、ありがとうございます。掲載させていたたいた「手紙」は順不同です。



▲株主らの苦勞をねぎらい感謝状を贈呈

## (株)登別振興公社が解散

12月6日(月)、(株)登別振興公社の臨時株主総会が開かれ、同公社の清算を株主が承認。同日付で(株)登別振興公社は解散しました。

(株)登別振興公社は、登別市の人口増に伴い、需要が高まっていた公共施設（小中学校や道路など）の整備などを行うため、市や登別観光協会などが出資し、昭和51年に設立。その後、第2次オイルショックや市税の減収などの経済変動により、昭和57年度をもって公社としての事業を停止しました。

この時点で、約30億円に上った債務の解消を最優先事項として、昭和62年度から一部償還を開始。平成2年度には、平成11年度までの10年間で債務を返済する計画を立て、昨年9月には債務償還額24億円を返済しました。

この日は、臨時株主総会の後、事業完了記念式が行われ、同公社の代表取締役・南昭吉さんをはじめ、株主など7人へ市から感謝状が贈られました。



▲清算が承認された臨時株主総会

# 約24億円の債務を解消

## 花びらに命を吹き込んで

～押し花の無料体験講習会～

12月6日(月)と13日(月)の2日間、若草つどいセンターで、押し花の無料体験講習会が開かれました。この講習会は、押し花の講師の資格を持つ宮森愛子さん（登別町在住）が開いたもので、50種類以上の草花や色紙など、押し花の材料はすべて宮森さんが用意しました。

講習会には2日間で約100人が参加。両日とも、用意した材料が終了時間前になくなるほどの盛況ぶりでした。受講した若草町の舟崎明美さんは、「押し花は作品を思い通りに作ることができるので、夢があってとても楽しいです」と感想を話してくれました。



## 男女共同参画社会を目指して

～落語家・桂文也さんが講演～

12月2日(日)、市民会館で「男女共同参画講演会」（登別市、のほりべつ男女共同参画懇話会など共催）が開催され、約220人の市民が参加しました。

講演会では、「オンナの自立・男のジリツ」と題して、落語家の桂文也さんが男の意識と女の意識の違いや女性の自立を阻む要因などについて、身ぶり手ぶりを交えながら講演しました。また、講演会に引き続き行われた創作落語「目覚めのススメ」では、文也さんの巧みな話術に、会場は爆笑の渦に包まれました。



## クラシックに魅了

～ブダベスト弦楽合奏団コンサート～



11月29日(月)、市民会館で「ブダベスト弦楽合奏団クラシックコンサート」が開催され、モーツァルトのセレナード「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」などが演奏されたほか、札幌市出身のピアニスト谷本聡子さんによるピアノ協奏曲が演奏されました。

一流の演奏家たちが奏でる弦楽器の美しい音色に、会場に詰め掛けた市民からたくさんの拍手が送られました。

## 『水・緑・光』のメルヘン 広場が完成

### ～らっぱ公園 オープニングセレモニー～



▲大勢の市民が見守る中、公園のシンボルともいえる園名台の除幕が行われました

12月5日(日)、登別中央ショッピングセンター・アーニス横で建設が進められていた『らっぱ公園』の完成を祝うオープニングセレモニーが、登別中央商店会主催で行われました。

同公園(約1,200平方m)は、現在行われている北駅前通改良事業、幌別中央地区商店街近代化の一環として整備されたもので、同月1日から供用を開始しました。『水・緑・光』をテーマに、光ファイバーが7色に輝き、幻想的な世界をかもし出す『壁泉』や、太平洋(水)・カムイヌプリ(緑)・太陽(光)が昇る方角をそれぞれ見つめる3人の少女のブロンズ像を載せた園名台、水飲み場、高さ6mのシンボルツリーなどを設置した同公園は、北海道らしい北のメルヘンが演出されています。

セレモニーでは、園名台の除幕式や壁泉の通水式が行われたほか、公園命名者の香川節子さん(新川町)と中田与一さん(新生町)へ記念品が贈られました。

また、開業5周年を迎えたアーニスでは、店内で登別太鼓の演奏や記念もちまきなどが行われ、アーニス開業5周年の誕生祭とらっぱ公園のオープンを祝いました。



▲光ファイバーが埋め込まれた『壁泉』

▲シンボルツリーや地面に暖色のカラーブロックを設置し、あたたかみを演出

12月11日(土)、文化伝承館で『正月用しめ飾りづくり』が行われ、多くの親子連れらが参加しました。郷土資料館ボランティアグループ『SLG』の指導のもと、スゲをなべて輪を作った後、赤と白の紙を重ねて作った扇、稲穂などをにぎやかに飾り付けて完成。参加者らは「家の中に飾って良い正月を迎えます」と手づくりしめ飾りの出来に満足げでした。



できました。手づくりしめ飾り文化伝承館



▲牛乳のおいしさを再発見

参加した美園町の主婦・坂本知代(70歳)は「主人が牛乳嫌いなものから、何とか食べさせたくて参加しました。ホワイトソースをおいしく作るコツがわかりました」とうれしそうに話していました。

## カルシウムたっぷり！牛乳料理

スーパやグラタンを作りました

(社)全国牛乳普及協会などが主催する「牛乳料理講習会」が11月30日(火)、市民会館で開かれました。

ホテル平安の料理長、寒河江廉仁さんを講師に、30人の参加者は、カルシウムなどが多く含まれる栄養豊富な牛乳を使い「中華風コーンスープ」や「季節の野菜たっぷりグラタン」などに挑戦しました。



# 未来のまちは ここにちからは。

## 『のほりべつ』の未来 は一人ひとりの夢 から

明けましておめでとうございます。  
みなさんは、西暦2000年の正月を  
いかがお過ごしでしょうか。

全国では、今年が新しい千年紀の初年  
にあたる年ということで、さまざまな企  
画やイベントが行われようとしています。  
しかし、私たち登別市民にとって、こ  
の2000年は単に区切りのいいだけの  
年ではありません。私たちの地方自治体、  
そして登別市に暮らすものにとって、西  
暦2000年はとても重要な年で、これ  
からのまちづくりに大きな影響を与える  
年なのです。

昨年7月、「地方分権の推進を図るた  
めの関係法律の整備等に関する法律」、  
いわゆる「地方分権一括法」が制定され、  
今年の4月から地方分権制度が本格的に  
スタートします。



▲子どもたちの笑顔があるまち

地方分権とは、個性豊かで活力ある地  
域社会の実現を基本に、市民が「まち」  
の主人公としてまちづくりに参画し、責  
任を負う自主・自律の地域社会を目指そ  
うとするものです。

地方分権の元年を迎える西暦2000  
年は、私たちのまち「のほりべつ」が、  
おりしも市制施行30周年を迎える節目の  
年。

21世紀に向かって分権型のまちづくり  
を推進するためには、市民のみなさんの  
これまで以上の市政参画が不可欠です。  
私たちが将来にわたって暮らしたいと  
思えるまち、子どもたちが目を輝かせ笑

顔で暮らせるまち、お年寄りや障害をも  
つ方が何の不安も抱くことなく安心して  
暮らせるまち。そんなまちを私たちの未  
来に実現させたいものです。

今号では、未来の「のほりべつ」の基  
盤づくりにあたって、中長期的な視点か  
ら求められている課題をみなさんにお知  
らせし、ご意見をいただきたいと考えて  
います。

## まちづくりは、 情報の開示と 共有が基本

市民のみなさんの「のほりべつ」に対  
する思いを、施策や事業に反映していく  
ためには、施策・事業がつけられていく  
過程と、その策定・実行の各段階で、市  
民のみなさんと行政が情報を共有するこ  
とが大切です。まちの現状を、市民と行  
政が正しく認識し、意見を交換をしてい  
くことに、「のほりべつ」が進めるまち  
づくりの基本があります。



▲改革が求められる市役所

市では、その仕組みづくりの一つとし  
て、市民のみなさんの立場で施策や事業  
を点検・評価する新たな「行政評価制  
度」の確立に向け、作業を進めています。  
これまでの事業実績を数字で積み上げ、  
成果を点検する手法に加えて、市民のみ  
なさんがその施策・事業といった行政  
サービスにどう満足しているか、費用に  
対する効果がどう推移しているのかなど、  
新たな視点を加えた仕組みを検討し、平  
成12年度中には市民のみなさんからご意  
見をいただきたいと考えています。

## 厳しい財政状況 だからこそ 市民のみなさんと 話したい

長引く景気低迷の影響を受け、登別市  
の財政状況も厳しい環境にあります。  
市は、健全な財政運営を行うため、中  
期的な財政見通しを立てるなど、計画的  
な財政運営に努め、平成8年度に5年間  
を期間とする中期財政試算を行いました。  
しかし、この間、財政をめぐる環境が

## 私たちの「まち」に必要なものはそろっていますか？

私たちが安心して心豊かに暮らしていくためには、さまざまな施設や制度が必要です。市は、今後とも市民のみなさんのご意見をお聞きしながら、新たな施設建設を検討します。



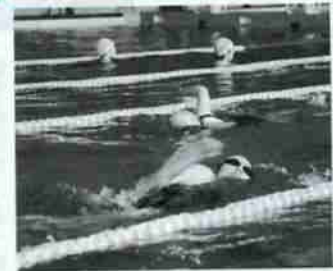
豊富な図書資料や新たなメディアの情報資料を備え、生涯学習を支える情報拠点としての図書館建設。

### 新図書館



大型で無公害型火葬炉を備え、利用者が故人をしのび、心を安らげる環境を整えた火葬場建設。

### 新火葬場



### 新温水プール

障害をもつ方や高齢者も楽しめるような設備を備え、生涯スポーツ施設としての温水プール建設。



### 夢

防災や福祉、文化など、快適な都市機能を備え、安全で安心して暮らすことができ、子どもたちはもちろん、だれもが夢を抱くことのできるまち。



### 新消防庁舎

災害や救急・救助業務、あるいは独居老人の緊急通報などに対応し、総合的な防災センター機能をもつ消防庁舎建設。

## あなたなら、どんな事業を優先しますか

大きく変化したため、現在、新たな中期財政試算の作業を進めています。平成12年3月ころには、その結果を市民のみなさんにお知らせし、市が進むべきまちづくりについて意見を交換し、一緒にまちづくりに取り組んでいきたいと思えます。

市は、地方分権時代の幕開けとなる平成12年度予算編成に向け、鋭意作業を進めています。

極めて厳しい財政環境にはありますが、4月から始まる介護保険制度の安定的な運営や、ピッチを落とせない下水道の整備、道路や公園、公営住宅などの継続事業のほか、少子化対策としての子育て支援、学校・教育施設の整備、商店街近代化の一環として進める街区再編、ネイチャーセンターの建設など、取り組んでいかなければならない事業はたくさんあります。



▲平成10年10月末に完成した市営桜木団地6号棟をはじめ、公営住宅の整備を進めています

これらについては、優先的に実施していかなければならないものと考えていますが、中期的には「火葬場の建て替え」や「防災センター機能を有する新消防庁舎の建設」「新温水プールの建設」「新図書館の建設」などが控えています。今後の財政見通しが不透明な中では、慎重な判断が必要となり、事業の優先度についても適切に対応していかなければなりません。市は将来あるべき「のほりべつ」の実現に向け、市民のみなさんのご意見をお聞きし、共にまちづくりに取り組んでいきます。

21世紀のまちづくりにご意見をお寄せください

企画広報室

市役所

企画広報室

市役所



☎ 1122



FAX 1108



Eメール kikaku@earthcape.ne.jp



〒059-8701 中央町6丁目11番地

# 元気

宅配便



今月のアドバイザー  
すがらちえこ  
菅原千恵子 保健婦

歯磨きは、細菌が集まってできる菌こうを取り除いたり、

歯肉の血行を良くして歯肉炎を防ぐなど、歯の健康を保つために大切なことです。

歯磨きは、毎食後に行うことが望ましく、特に就寝前は口の中を清潔な状態にしておくことが必要です。睡眠中は、唾液の分泌が減るため、虫歯の原因になるミュータンス菌などの細菌が増えやすくなります。

子どもの歯は、生後6〜9カ月ころに乳歯が生え始めますが、乳歯は軟らかく虫歯になりやすいのが特徴です。乳歯は、永久歯に生え変わるのに油断しがちですが、乳歯が虫歯になると弱い永久歯が生えたり、歯のかみ合わせや歯並びが悪くなりやすく、言葉の発音が上手にできなくなったり、食べ物をよくかめないために、あごの発育や栄養の取り方に影響を与える場

## 小さいころから歯磨き習慣を身に付けよう



子どもが小さいころは、必ず仕上げ磨きを

合もあります。

登別市の1歳6カ月健診では約6人に1本が、3歳児健診では1人に2本程度の虫歯がみられ、また、虫歯がなくても虫歯になりかけていたり、歯肉炎にかかっているケースもあります。これらは、時間を決めずに甘い飲み物や乳酸・炭酸飲料を飲んだり、夜の授乳などによるものです。大切な乳歯を健康な状態に保つため、登別市では1歳〜1歳6カ月の時期に歯磨き習慣を身に付けるための「歯みがき教室」や1歳6カ月以上の子どもを対象に、歯の質を強くするための「フッ素塗布」を行っています。

子どもが小さいころは、歯磨きが上手にできないので、大人が仕上げ磨きをしてあげることが必要です。

子どもが寝る前には、必ず仕上げ磨きをしてあげましょう。

人が輝き まちがときめく

# 仲間たち Group

## 登別書朋会

「何か習い事をとを考えていたら、夫から書道の先生を紹介され、以来約22年間書道を続けてきました。やればやるほど奥の深さを感じます」と登別書朋会代表の東川フミ子さん。

同会は、昭和43年に市の「公民館講座」受講の後、「書道同好会」として発足。現在「登別書朋会」と名称が変わりましたが、今年で31年になります。

現在会員は14人。毎週水曜日、18時から、婦人センターで登別東町在住の種田勤竹さんの指導を受け、中国や日本の書家が残した古典を中心に、日本の古い時代に書かれたかなや、漢字とかなを混えて作品化する近代詩文など幅の広い字体の勉強をしています。

「大きな展覧会には3カ月くらいかけ、30枚以上書き込んで作品を作ります。入賞したときは苦労が多い



▲書を通して、人との出会いを楽しむ

基本は中国や日本の書家の古典を中心に、いろいろな字体を勉強すること。

また、会の親ほくを兼ねて、1月には奈良や広島などに墨や筆作りなどの体験旅行を計画しています。

「書の上達が目標ですが、書を通していろいろな人との出会い、触れ合いが楽しいですね。また、書をやってみたいと思っている人は、書を習うというより遊ぶ、楽しむという気持ちで始めてほしいですね」と東川さん。入会を希望する方は東川さん(☎1040)までどうぞ。



## 人の優しさ、温かさが

### うれしい

私は86歳のおばあちゃん一人で暮らしをしています。最近、これまでの人生の中で、こんなにも人に親切にしていたことがないと思うような出来事がありました。

私は、昔、何度も脳梗塞になり、数年前にはメニエール病のため、転んで背骨を折ってしまいました。立つことも歩くこともできず、不自由な生活を送っていたのですが、近ごろ、リハビリの成果で2、3歩歩けるようになり、厚生年金病院のデイケアに通い始めました。そこでは、総婦長さんをはじめ、どなたもとても親切。通うときも自宅の前まで車で迎えに来てくれますので、私でもなんとか行くことができます。人の優しさ、温かさ。こんな世界があったんだと、本当に感謝する毎日です。

(中央町 86歳 女性)

## 犬が車道に飛び出して危うく交通事故に

私の娘は、早朝牛乳配達をしています。先日配達のため新生町付近を車で走行中、車道に急に飛び出てき

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを企画広報室へ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

### 企画広報室

☎ 05 1122  
FAX 05 1108  
Eメール: n-koho@earthcape.ne.jp

中央町 6 11

た散歩中の犬を避けるため、慌ててハンドルを切り、走行車線を大きくはみ出てしまいました。幸い対向車は来ませんでした。これが通行量の多い時間帯だったら大事故になるところでした。

相当怖い思いをした娘は、車を降りて、犬の飼い主に注意を促しましたが、その飼い主は無言で立ち去ってしまいました。

ちよっとした油断で事故が起き、他人を不幸にさせてしまいました。

飼い主の方、犬を散歩させるときには、通行人が少ない早朝でも手を緩めず、十分に注意してください。

(室蘭市白鳥台 男性)

## ふるさとの文化遺産

### 湯鬼神かぐら



「湯鬼神かぐら」は「登別温泉のシンボル『鬼』を踊りで表現する郷土芸能を」と、昭和49年に地元の若者たちが創作しました。

地獄谷から鬼が出たという伝説を基に、湯鬼神が病気や災難、不幸などの厄をすべて拾い集め、地獄谷に持ち帰ってくれるという厄払いをテーマとし、泉源の地獄谷に感謝を込めながら、湯のまちの繁栄と旅人の安全を祈願して、鬼に扮した男たちが舞い踊ります。

この「湯鬼神かぐら」は、地獄谷の噴火の様子を笛と太鼓で表現する「地獄あばれ打ち」をはじめ、「子宝舞い」「鬼踊り」「祝い打ち」の四部で構成され、毎年2月に開かれる「登別温泉湯まつり」で観光客に披露されています。

▶問い合わせ 登別観光協会

(☎ 011 33311)



## あすなろ

なかたよしのり  
中田吉紀さん(27歳)

おもちゃランドポプラ館登別店店長

子どもたちには、夢を持ち続け、真っすぐに育ってほしい

「子どものころからおもちゃが好きで、おもちゃに囲まれて仕事をするのが夢でした。仕事柄、子どもと接する機会が多いのですが、子どもたちにはいつも夢を持ち、真っすぐに育ってほしいと願っています」と語る中田さん。昨年3月、札幌市内の系列店から登別店に異動してきた若き店長です。

「ゲームソフトの発売日や商品の有無などについて、小学生から問い合わせの電話をいただくことがあるのですが、話し終わって電話を切る際、『ありがとうございました』と言われることが多く、登別の子どもは純粋で、礼儀正しいですね」と語るやさしい笑顔の中田さんは、いつも子どもたちの人気者です。



「自然とふれあい」をテーマに、さまざまな記念事業を開催します

「市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会」は、記念すべき年に市民をあげて祝い、新たなまちづくりの決意を市民総意で表すため、昨年の市民アンケートで、大勢の市民から寄せられた提言・アイデアなどをもとに、「自然とふれあい」を記念事業のテーマとしました。

「21世紀に残したい自然や景観の発掘、自然とのふれあいや人と人とのふれあいなどを視点に置いて、さまざまなイベントや記念事業を予定しています」と話す鈴木さんは、商工会議所会頭としてよりも一市民として参加しています。「若い人たちははじめ、多くの方が郷土『のほりべつ』を夢のあるまちにしたいと、みんなで知恵を出し合いながら手づくりで進めています。商工会議所も全力で取り組んでおり、記念すべき節目の年に、多くの市民のみなさんに参加していただけるよう1月から12月まで1年間を通して、いろいろな記念事業を行っていきます」。

21世紀には、みんなが集う「市民まつり」のようなイベントに発展させたい

市民実行委員会では、「鬼のたまご、うまれたよ」「夢の孵る街



▲実行委員会のメンバーと意見交換をする鈴木実行委員長

のほりべつ」をキャッチフレーズとしていきます。このキャッチフレーズには「鬼のたまご」と「夢」が同じものであることを連想させ、21世紀に向かう「のほりべつ」の未来の象徴であってほしいとの願いが込められています。「登別市は東西に細長く、まちの形態も分散しているのです、まちが一つになって行うイベントがあればと、いつも思っていました。今年の取り組みは、市民の創意によりみんなが協力し合い、まちをあげて行うもので、大変意義あることと思っています。これを契機として、今後もうこうした取り組みを続け、21世紀には、全市民が集う「市民まつり」のようなイベントに発展させていきたいですね」と鈴木さんは、熱い思いを語ってくれました。



きらり

KIRARI

すず き みのる  
鈴木 実さん(常盤町)

今年は、市制施行30周年と西暦2000年を同時に迎える記念すべき年。

昨年設立された『市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会』は、この年に新たなまちづくりの決意を表そうと、さまざまな記念イベントに取り組んでいます。

同委員会の実行委員長を務める鈴木さんに話を聞きました。

市制施行30周年に  
ふさわしい市民創意  
のイベントを。

昭和4年2月、神奈川県川崎市生まれ。69歳。

昨年8月から「市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会」実行委員長。現在、登別商工会議所会頭、興和工業株代表取締役として活躍中。



# 情報あらいぐらんど

1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	1	2	3	4	5		
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29				

※今月の『広報のほりべつ』は  
1日号と15日号の合併号です。

## 平成12年度 保育所入所児童募集

市は、平成12年度の市立保育所の入所児童を募集します。

保育所名	定員	対象	所在地	電話番号
富士保育所	90人	生後6カ月以上のお子さん	富士町7丁目2-1	☎2557
幌別東保育所	90人		幌別町8丁目17	☎0151
栄町保育所	90人		栄町2丁目6-1	☎9515
鶯別保育所	90人		鶯別町4丁目36-18	☎7254
登別保育所	45人	満3歳以上のお子さん	登別東町1丁目14-5	☎1079
登別温泉保育所	45人		登別温泉町92-1	☎3078
富浦保育所	30人		富浦町1丁目53	☎1140

※入所希望者が保育所の定員を超えた場合は、公正な選考により入所

を決定します。

### ▼対象家庭

◎母親が、「仕事（家事以外）」をしている、「病氣、心身に障害がある、出産の前後」「病人の介護」などにより、日中子どもの保育ができない家庭。

◎母親のいない家庭。

◎このほかの理由で、家庭内での保育ができない家庭。

### ▼特別保育

◎各保育所では、満3歳以上で、心身の発達に心配のあるお子さんの保育も行っていきます。

◎富士・鶯別保育所では、通常の保育時間を超えた19時までの延長保育を行っています。

▼**広域保育** 室蘭市・伊達市・白老町の保育所への入所を希望する方は、児童家庭課へお問い合わせください。

▼**申込書の配布・受付期間** 1月6日（木）～1月28日（金）

▼**申込書の配布・受付場所** 児童家庭課（市役所1階8番窓口）、各支所、各保育所

▼**問い合わせ** 児童家庭課  
☎5634

## 防災研修会を開きます

市は、室蘭地方気象台から講師を招き、防災研修会を開きます。研修会では、胆振地方の天気の特徴と天気予報の上手な利用の仕方などについて講演を行います。

1月15日から21日までは「防災とボランティア週間」ですので、この機会に災害や防災についての知識を深め、いつ起きるか分からない災害に備えましょう。

▼**日時・場所** 1月20日（木） 15時・市民会館中ホール（入場無料）

▼**内容** 講演「胆振のお天気と天気予報」 講師：世並博之さん（室蘭地方気象台予報官）

▼**問い合わせ** 総務課  
☎1130

## 建設工事・物品購入などの 指名願いを受け付けます

市は、平成12年度の建設工事、設計、測量、物品購入などに入札参加を希望する事業者の資格審査申請を

受け付けます。

▼**受付期間** 2月1日（火）～2月18日（金）（土・日曜日、祝日を除く）

▼**受付時間** 9時30分～12時、13時～16時

事業種別	受付場所	提出書類	問い合わせ
建設工事 設計 測量など	契約管財課 契約係 (市役所3階)	㈱北海道土木協会発行の市町村統一様式を使用してください (登別建設協会でも取り扱い)	契約管財課 ☎1184
物品購入 など	財政課 用度経理係 (市役所2階)	財政課用度経理係に備え付けの市指定様式を使用してください	財政課 ☎1331

※なお、すでに平成12年度の資格を有している事業者は、平成12年2月1日以降に証明を受けた登別市税の納税証明書（納期到来分）を2月29日（火）までに提出してください。

# かると

## 平和への願いを標語に託して

入選作品

みんなの輪 未来へつなく 平和都市

緑陽中学校2年 水戸部秀美

### 所得税の還付申告は 1月から受け付けます

年の途中で退職し年末調整を受けていない方や、多額の医療費（10万円か所得の5割のどちらか少ない額を超える金額）を支払った方、10年以上のローンを組んで新築や中古の住宅を取得し入居した方などが、所得税の還付申告をすると、納めた税金が戻ることがあります。

還付申告の受け付けは、室蘭税務署と市税務課市民税係で行いますので、早めに手続きしてください。

#### ▼還付申告の受け付け

日 時	場 所
1月4日(火)から 8時30分～17時 (室蘭税務署 (室蘭市入江町1-13))	室蘭税務署
1月6日(水)から 9時～17時30分 (市役所1階6番窓口)	税務課市民税係

※土・日曜日、祝日を除く。

※所得税の確定申告の受け付けは、2月16日(水)から行います。

※確定申告と市・道民税の申告については「広報のほりべつ」2月1日号の折り込みでお知らせします。

▼問い合わせ 税務課 (☎1155)  
5) 室蘭税務署 (☎41551)

### 20歳がスタート!

#### 「国民年金」

20歳になると、会社などに勤務し

て、厚生年金や船員保険、共済組合に加入している方以外は、全員国民年金に加入しなければなりません。国民年金に加入していないと、老後を迎えたときはもちろん、万一の病気やけがのため障害をもったとき、老齢基礎年金や障害基礎年金を受けることができません。

成人の第一歩として、20歳の誕生日を迎えたら必ず国民年金に加入しましょう。

#### ▼問い合わせ 保険年金課

(☎1771)

### 毎月「5」のつく日は しんた21の体力測定会

しんた21の体力測定会は、毎月5のつく日（5日、15日、25日）に行います。（5のつく日が土・日曜日、祝日、休館日の場合は中止）

なお、体力測定会の時間帯は、トレーニングルームの一般利用はできませんので、ご了承ください。

#### ○2月の体力測定会（2回実施）

月 日	時 間	申 込 期 間
2月15日(火)	14:00～16:00	1月17日(前)～ 2月8日(火)
2月25日(金)	18:30～20:30	1月17日(前)～ 2月18日(金)

#### ▼定員 各日18人（申込順）

#### ▼参加料 500円

※参加者は半そでをご着用ください。

▼申し込み・問い合わせ 保健福祉課（しんた21内 ☎0100）

## 1月中に

# 試行用ごみ袋を配布します

問い合わせ

試行用ごみ袋について  
環境資源課施設担当  
(☎3009)



▲試行用ごみ袋

市は、4月1日からごみの有料化とごみの新分別・排出方法を実施しますが、これに先立ち、2月1日(火)から3月31日(金)までの2カ月間を、新しいごみの分け方・出し方に慣れていただく試行期間としています。

新しいごみの分け方・出し方は、今号の『広報のほりべつ』の折り込みチラシ「ごみの分け方と出し方」と「家庭ごみ収集カレンダー」のとおり変わりますので、

お間違えのないようご注意ください。

また2月1日から、ごみ排出の際は、1月中に町内会を通じて各家庭に配布する『試行用ごみ袋』（燃やせるごみ用16枚、燃やせないごみ用4枚）をご利用ください。

なお、ごみ袋がお手元に届かなかった場合は、市民課（市役所1階）と各支所の窓口にて用意していますので、お気軽にお申し出ください。

## 2月から

# 家庭ごみの 分け方・出し方が変わります

問い合わせ

新しい  
ごみの分別・排出について  
環境資源課庶務担当  
(☎2005)

市制施行30周年・西暦2000年記念事業



川西 悟さん  
市制施行30周年・西暦2000年  
市民実行委員会事務局次長

## みんなで『鬼のたまご』の誕生に立ち会いましょう

今月の23日に、市民実行委員会が主催する初のイベント『のほりべつ市民大学』を開校します。

市民実行委員会では、新たな世紀へ向けて、この2000年にさまざまな『まちづくりイベント』を開催していこうと考えています。

そのオープニングには、次代を担う子どもたちがふさわしいと思い、中学生主体による『オープニングセレモニー』を実施します。吹奏楽や司会進行を、子どもたちがどのようにこなしていくのか今から楽しみです。

市民のみなさん、ぜひオープニングセレモニーに来て、『鬼のたまご』の誕生に立ち会い、一人ひとりの夢のたまごを膨らませてみましょう。

### 市制施行30周年・西暦2000年記念 夢の贈る街のほりべつ オープニングセレモニー

日時/1月23日(日) 13時30分  
場所/市民会館大ホール  
問い合わせ/市制施行30周年・西暦  
2000年市民実行委員会事務局  
(登別商工会議所内 ☎4111)

### 納められましたか！

市・道民税(第4期)  
国民健康保険税(第7期)の  
納期限は**1月31日(月)**です

忘れずに納めましょう。市税の納入には便利な口座振替制度もありますので、ご利用ください。

問い合わせ 税務課(☎1155)  
保険年金課(☎1771)

- ▼公売日時 1月20日(木) 15時
- ▼場所 市役所3階第1会議室
- ▼公売方法 見積もり合わせ(保証金不要。見積もりは4台一括で)
- ▼引き渡し日時・場所 1月28日(金) 清掃工場(幸町2丁目4)で引き渡します

物 件	台数
平成4年式 (いすゞU-FRR32F B改)	1台
平成6年式 (ニッサンディーゼルU- MK210EN)	1台
平成7年式 (日野KC-GD1JGB A改)	1台
平成8年式 (三菱KC-FK618G Z)	1台

※車検有り、現状渡し。

## 中古のごみ収集車を 公売します

市は、不用となったごみ収集車を公売します。購入を希望する方には見積書などの関係書類を配布します。

### ▼公売物件

▼関係書類配布先・問い合わせ  
1月19日(水)までに会計課(市役所1階 ☎9140)

## 電話加入権を公売します

市は、現在差し押さえしている電話の加入権を公売します。

なお、滞納者が税を完納した場合には公売を中止することがありますので、公売当日の午前中に税務課または保険年金課へ電話でご確認ください。

- ▼公売日時 1月20日(木) 13時30分
- ▼場所 市役所3階第1会議室
- ▼持参するもの 身分証明書(運転免許証、健康保険証など)、印鑑(代理人の方は本人と代理人の印鑑が必要)、買い受け代金
- ※公売価格は3万5千円前後です。
- ▼問い合わせ 税務課(☎1155)、保険年金課(☎1771)

不景気を追い払え！

福は～内、福は～内

## 鬼まつり

1月29日(土) 10時～21時

登別商工会議所青年部ほか7団体で構成される鬼まつり実行委員会は、1月29日(土)に『鬼まつり』を開催します。

赤鬼や青鬼に扮した「豆まき隊」が、太鼓や笛、かねを鳴らしながら、登別地区、幌別地区、鷲別・若草地区の商店街や飲食店、保育所、幼稚園などに繰り出す予定です。また、各地区にイベント広場を設け、もちつきやゲームなどを行います。



なお、実行委員会は、豆まき隊に参加して、赤鬼や青鬼に扮したり、太鼓や笛、かねなどを鳴らして、一緒に祭りを盛り上げる仲間を募集します。

福

豆まき隊参加の  
申し込み・問い合わせ  
1月20日(木)までに  
登別商工会議所青年部事務局  
(☎4111)

内

# かると

## 初心者スケート教室 参加者募集

〔文化・スポーツ振興財団〕

▼日時 1月30日(日)  
受け付け8時

▼場所 青葉スキー  
トリック（桜木町  
4丁目）

▼対象 市内に居住  
または通勤・通学  
する小学生以上の  
方



▼受講料 100円（傷害保険料。当日  
ご持参ください）

▼持ち物 スケート靴（種類は自由）  
※温かい服装で参加してください。

▼申し込み・問い合わせ 1月23日  
(日)までに総合体育館  
(☎55552)

## 日本赤十字社雪上安全法スキー パトロール養成講習会

スキー場での思いがけない事故や  
急病から自分自身を守り、また、急  
病人やけが人を救助し、正しい応急  
手当てができるよう、その知識と技  
術を習得していただくため、専門の  
指導員による講習会を開催します。

▼月日 2月26日(土)、27日(日)、3月  
11日(土)、12日(日)（全4回）

▼時間 9時～17時30分

▼場所 鉄南ふれあいセンター（2  
月26日のみ）、国設カルルス温泉  
サンライバスキー場

▼内容 雪上での応急手当て、ロー  
プ操作など（最終日に検定を行い  
ます）

※全日程を終了した方に受講証を交  
付します。また、検定の結果、成  
績優秀者には「赤十字雪上安全法  
スキーパトロール認定証」を後日  
交付します。

▼対象 定員 救急法救急員認定証  
を持ち、全日本スキー連盟技能検  
定2級以上のスキー技術を有する  
18歳以上の方・20人（申込順）

▼受講料 7千円（教材費など）

▼申し込み・問い合わせ 1月31日  
(月)までに日本赤十字社登別市地区  
事務局（社会福祉課内）☎191  
1

## パソコン教室

受講者を募集します

▼日時 1月18日(火)から2月19日(土)  
までの毎週火・木・土曜日（全15  
回）18時～21時

▼場所 登別地方高等職業訓練校

▼内容 Windows 98の基本操  
作、エクセルの簡単な表計算、イ  
ンターネットの基礎

▼募集人数 15人（申込順）

▼受講料 1万5千円

▼申込方法 受講料を持参の上、1  
月6日(木)から登別地方高等職業訓  
練校（青葉町42）に直接お申し込  
みください

▼申し込み・問い合わせ 登別地方  
高等職業訓練校（☎1450）

## 市制施行30周年・西暦2000年記念 第29回 登別温泉湯まつり

### プログラム

時間	行 事	場 所	内 容
2月3日(木) 節分	13:00 ～ 15:00	カルルス訪問	閻魔（えんま）大王の使者である赤鬼・青鬼の「湯鬼神（ゆきじん）」がカルルス温泉の湯治客を訪問し、湯鬼神かぐらを披露します。
	17:50 ～ 20:00	厄払い湯鬼神群舞	大勢の鬼たちが温泉街に繰り出し、観光客や市民のみなさんの厄払いを行います。
2月4日(金) 立春	20:00 ～ 20:40	郷土芸能「湯鬼神かぐら」 厄払い豆まき 郷土芸能「子宝もちつき舞い」 湯の華もちサービス 甘酒・湯鬼酒サービス	湯鬼神が郷土芸能「湯鬼神かぐら」を披露するほか、年男による厄払いの豆まきを行います。子宝もちつき舞いでついたもち、お客さまに振る舞われます。
	18:00 ～ 20:00	厄払い湯鬼神群舞	湯鬼神が登別温泉街の旅館・ホテルを練り歩き、厄払いを行います。
	20:00 ～ 20:40	郷土芸能「湯鬼神かぐら」 厄払い豆まき 郷土芸能「子宝もちつき舞い」 湯の華もちサービス 甘酒・湯鬼酒サービス	湯鬼神が郷土芸能「湯鬼神かぐら」を披露するほか、年男による厄払いの豆まきを行います。子宝もちつき舞いでついたもち、お客さまに振る舞われます。
20:40 ～ 21:00	源泉湯かけ合戦 道祖神禰ねりこみ	まつり広場（登別パラダイス前）	厳寒の中、下帯姿の若者たちによる勇壮な湯かけ合戦が繰り広げられます。

※都合により時間・催し物の一部変更する場合があります。

▶問い合わせ 登別観光協会（☎3311）

## 登別温泉に1,000名様 入浴ご招待!

登別温泉旅館組合は、市民のみなさんを温泉入浴にご招待します。

- ▶月日 2月4日(金)
- ▶時間 12:00～15:00
- ▶定員 1,000人（登別市民の方に限ります。なお、応募者多数の場合は抽選により決定します）
- ▶申込方法 往復はがきの往信の裏に代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、入浴希望者全員の氏名（5人まで）、返信の表に代表者の住所・氏名を明記して、1月25日(火)（当日消印有効）までにお申し込みください
- ▶申し込み・問い合わせ 〒059-0551 登別温泉町60 登別温泉旅館組合（登別観光協会内）☎3311）

## 成人祭

1月10日(月) 13時  
登別マリナーパークニクス  
(受け付け12時)



平成12年から「成人の日」が、1月15日から1月の第2月曜日に変わりました。

▶対象 登別市に住居登録している昭和54年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた方(他の市町村に転出している方でも、連絡をいただければ出席できます)

※対象者には案内状を年賀状で送付しますが、1月6日(木)までに届かない場合はお問い合わせください。

問い合わせ

社会教育課(☎1129)

110番は正しく使いましょう  
1月10日は「110番の日」

110番は、事件や事故を急いで警察に知らせるための電話番号です。

しかし、110番を使って、警察に要望や苦情、いたずらなどの電話をかけてくる人がいるため、緊急の事件や事故で110番をかける人に迷惑がかかることがあります。

110番の趣旨をご理解の上、正しくご利用いただきますよう、みなさんのご協力をお願いします。

なお、室蘭警察署は、110番の正しきかけ方や利用方法などをみなさんに知っていただくため、「110番の日」にちなんだ行事を開催します。

▼日時 1月10日(月) 13時～14時

▼場所 登別サティ1階催事場

▼内容 110番の正しいかけ方などについてのチラシ配布、北海自衛太鼓による太鼓演奏、室蘭警察署員によるバンド演奏など

▼問い合わせ 室蘭警察署

(☎20110)

陶芸短期教室

受講者を募集します

▼月日 1月29日(土)、30日(日)

▼時間 9時～12時

▼場所 登別地方高等職業訓練校

▼内容

○1コース：手びねり(茶わん、ぐい飲み、どんぶりなど)

○2コース：板作り(コーヒーカップ、皿など)

○3コース：ひも作り(ふくろうの置物など)

▼募集人数・受講料 各コース10人(申込順)・2千600円

▼申込方法 受講料を持参の上、1月6日(木)から登別地方高等職業訓練校(青葉町42)に直接お申し込みください

▼申し込み・問い合わせ 登別地方高等職業訓練校(☎1450)

郷土資料館体験学習

## はたおり (コースターづくり) 参加者募集

草木染めをした糸でコースターをつくってみませんか。

- ▶日時 1月22日(土) 10時～12時
- ▶場所 文化伝承館(郷土資料館横)
- ▶定員 30人(申込順)
- ▶参加料 大人 190円 小中学生 無料

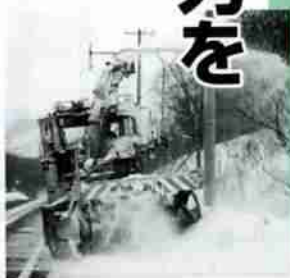
申し込み・問い合わせ

1月6日(木)から20日(木)まで(11日(火)・12日(水)・17日(月)を除く)に郷土資料館(☎1339)

快適な冬を過ごすために

## 除雪作業にご協力を

今年も本格的な雪の季節がやってきました。市は、安全な冬道を確保するため、除雪作業を行っています。除雪作業をスムーズに進め、快適な冬を過ごすことができるよう、みなさんのご理解とご協力をお願いします。



### 路上駐車をしない

たった1台の路上駐車のために、除雪車が前に進めず除雪ができなくなったり、作業が遅れたりすることがあります。また、救急車や消防車など、緊急自動車の通行の妨げになることもありますので、路上駐車はやめてください。

### 道路に雪を出さない

除雪車が通った後の道路わきに残った雪を道路に出すと、交通障害や夜間の路面凍結など、交通事故の原因になることがあります。

除雪後に家の周りなどに置かれた雪を道路に出さないよう、みなさん

のご協力をお願いします。

### 障害物は除雪前に撤去を

車が入りしやういように、車庫の前や車道のふちに置いてある鉄板や木材などは、除雪車を破損させたり、除雪作業を妨げたりするので、取り除いてください。

### 除雪車に近づかない

除雪作業中は大変危険ですので、除雪車に近付かないでください。また、除雪車に子どもを近づけないよう注意してください。

問い合わせ

土木課

(☎3260)

# かると

## あなたの「北海道遺産」を募集しています

北海道は、次の世代に引き継ぐ「北海道の大切な宝物」を「北海道遺産」として募集しています。建築物・遺跡・人物など歴史を語るもの、自然景観・地形・森林など自然が生み出したもの、鉱山・工場・橋りょうなど産業を支えてきたもの、生活用品・民芸品・言葉など生活に根ざしたものなど、有形・無形を問いません。

詳しくはお問い合わせください。

▼応募締め切り 2月29日(火)

▼応募方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、北海道遺産として推薦したいものの名称と概要、所在地、推薦理由を明記して、封書はがき、ファクス、Eメールで応募ください

▼応募先・問い合わせ

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目北海道総合企画部地域振興室地域振興課 (☎011-231-4111・FAX011-232-3963・Eメール chishin.tiki@s.pref.hokkaido.jp)

## 証明用電気計器(子メーター)の検定を受けましょう

貸しビルやアパートなどで電気料金を配分するために使われる証明用電気計器(子メーター)は、計量法

により、検定を受けていない計器や有効期限を経過した計器は使用することができません。

有効期限は、子メーターの検定ラベルまたは検定票に表示してありますので、有効期限が切れた子メーターを所有している方は、早めに検定を受けましょう。

▼問い合わせ 日本電気計器検定所 札幌試験所 (☎011-611-1481)

## 第21回 登別市長杯争奪新春囲碁大会

〜登別棋道連盟〜

- ▼月日 1月23日(日)
- ▼時間 受け付け10時、開始11時
- ▼場所 富士会館(富士町7丁目)
- ▼参加料 会員500円、一般1千円
- ▼問い合わせ 登別棋道連盟・杉本さん (☎01253)

## YOSAKOIソーランチーム「のぼりべつ舞・舞・舞」踊り手募集

「のぼりべつ舞・舞・舞」は、2000年6月に札幌で開かれる「第9回YOSAKOIソーラン祭り」に向けて、踊り手を募集しています。仲が良く、楽しいチームです。私たちと一緒に踊って笑って楽しみましょう。

▼対象・会費 中学生から45歳くらいまでの男女・入会金2千円、月会費1千円

▼申し込み・問い合わせ 河口さん (☎0757)

市立図書館 ☎4324

## ほん 今月の新着図書



◆てのひらの闇 藤原伊織著  
二人の男の道を決定づけたのは、生放送中のスタジオで発せられた、不用意な、しかし致命的な一言だった。



◆30年の物語 岸 恵子著  
30年以上たって、静かな風景としての心の中に沈殿した、数々のパリのエピソードをつづる。

### このほかに新しく入った本

- ◇ユタが愛した探偵 内田 康夫著
- ◇半パン・デイズ 重松 清著
- ◇あした見る夢 瀬戸内寂聴著
- ◇仕合せまんまる 出久根達郎著

※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

## お申し込み・お問い合わせは 登別消費者協会(☎8307)

火～金曜日(祝日を除く)10:00～16:00

## 不用品 ダイヤル市

### おわけします(売ります)

●本棚付き学習机(スチール製・木製)・いす●テレビ台●座いす●スチール机・いす●長いす用テーブル(50×105型)●座卓テーブル(75×120型)●ベビーカー(B型)●ベビーバス●ベビラック●室内用滑り台●全自動洗濯機(4.5<sup>kg</sup>)●ペンダントライト(照明器具)●電気こたつ●電気毛布●食器洗浄機●電気カーペット●ミキサー●もちつき機(2升)●衣類乾燥機●煙突式石油ストーブ●ホームタンク(20・90<sup>ℓ</sup>)●電気オルガン●電子オルガン●スケート(スピード21・23・25型、フィギュア23.5型、ハーフ20・24.5型)●スキーセット9組(板165～185型・靴23～27.5型)●スキー靴(22.5・25型)●スキー板(180型)●ストック●エアロバイク●自転車(18・20・22<sup>インチ</sup>)●6段変速自転車(22<sup>インチ</sup>)●一輪車(20<sup>インチ</sup>)●子ども用三輪車2台●室内温室(幅84<sup>センチ</sup>)●夏タイヤ(145-SR10)●スパイクタイヤ(155-SR13ホイール付き×2本・185-65R14×2本)●フォーマルシューズ(女児用15型、男児用17型)●編み機3台●シャワー付き風呂がま(ガス式)●足マッサージ機●犬用室内サークル

### ゆずってください(買います)

●会議用座卓テーブル●ポータブルチェア●チャイルドシート●除湿機●加湿器●扇風機●発電機(800<sup>ワット</sup>)●アルトサックス●カヌー●ぶらさがり健康器●自転車(24・26<sup>インチ</sup>)●マウンテンバイク(24<sup>インチ</sup>)●歩行補助車(高齢者向き)●イーゼル●鉄瓶(2<sup>リットル</sup>以上)●歩くスキー一式(靴26型)●真空管テレビ●真空管ラジオ●オイルパネルヒーター●カラーワープロ●ベビーベッド



## 登婦連40周年記念講演 「登別市婦人団体連絡協議会」

住みよく、明るい地域社会を築いていくために、これからの女性には何が望まれているのでしょうか。この機会に一緒に学んでみませんか。お気軽にご参加ください。

▼日時 2月10日(木) 10時

▼場所 市民会館大ホール

▼講師 小山忠弘さん(札幌国際大  
学教授)

▼テーマ 「ほっとする地域づくり  
と婦人活動」

▼参加料 無料

▼申し込み・問い合わせ 1月31日  
(月)までに藤原さん(☎8650)

## 放送大学 平成12年度第1学 期学生募集

放送大学は、テレビ・ラジオを利  
用して授業を行う正規の通信制4年

### 無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償、離婚などの法律問題について、札幌弁護士会室蘭支部の弁護士が相談をお受けします。相談を希望する方は事前にお申し込みください。なお、裁判や調停中の問題は相談をお受けできません。

▶相談日・担当弁護士

2月5日(木) 田村弁護士

2月19日(木) 芝垣弁護士

▶時間 9時30分

▶場所 鉄南ふれあいセンター

▶定員 各日5人

▶申し込み 市民課(☎1855)

### 交通事故巡回相談

胆振支庁は、交通事故による被害者などの援護活動を促進するため、適切な指導や助言を行う交通事故巡回相談を行います。相談は無料です。

▶日時 1月21日(金) 10時~15時

▶場所 胆振支庁1階「福祉ふれあいの室」(室蘭市幸町9-11)

▶問い合わせ 胆振支庁環境生活課  
(☎9131)

## 健康相談・診査

### 健康相談

月日	受付時間	場所
2月1日(火)	10:00~	鷺別公民館
2月2日(水)	10:00~	婦人センター
2月4日(金) 9日(火) 15日(火) 23日(火)	10:00~	しんた21

### 申し込み 問合わせ

保健福祉課  
(しんた21内☎0100)

▼対象 満40歳以上の方(現在通院中の方を除きます)  
▼内容 保健婦による血圧、糖尿病、高脂血症など生活習慣病の相談、栄養士による病態別の食生活相談  
▼申し込み 1月26日(水)までに電話でお申し込みください  
※相談時間は申し込みの際にお知らせします。

### 7カ月児・8カ月児健康相談

クラス	対象	受付時間
ひよこ くらす	平成11年6月生まれで第2子目以降のお子さん	10:00~ 10:30
もぐもぐ くらす	平成11年6月生まれで第1子目以降のお子さん	12:45~ 13:00

### 乳幼児健康相談

▼場所 しんた21  
▼内容 身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介  
▼持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

### 乳幼児健康相談

▼日時 2月28日(月)



※祭り当日は、冷え込みますので、温かい装いでお越しください。甘酒などのサービスも行います。



好き

このまちが

まちの風景  
2月

### 今年の節分は

### 温泉で厄を払いませんか

厳寒の夜、下帯姿の男たちが豪快に湯を掛け合い、効能あらたかな温泉の湯に感謝し、開運と無病息災を祈る。

「登別温泉湯まつり」は、毎年節分の夜に、閻魔大王の使者である赤鬼・青鬼の「湯鬼神」が温泉街を練り歩き、みなさんの厄を払うという祭り。最終日には、威勢のいい若衆たちが湯を掛け合う「源泉湯かけ合戦」が行われます。

今年の節分は、ご家族と一緒に登別とカルルス湯で厄を払いませんか。

市制施行30周年・西暦2000年記念

### 第29回登別温泉湯まつり

▼月日 2月3日(木)、4日(金)

※詳細は22ページの「情報あらかると」をご覧ください。

▼場所 登別温泉、カルルス温泉

▼問い合わせ 登別観光協会

(☎0143-3311)

## となりまちホットライン

### 白老町

#### 白老の冬の風物詩「ポロト湖」ワカサギ釣りに来てください!

冬のポロト湖には、ワカサギを求めて大勢の太公望が各地から集まって来ます。

▶期間 1月6日(木)～3月15日(木)(氷の状態により変更の場合があります)

▶営業時間 早朝から日没まで

▶料金 中学生以上500円、小学生以下200円(シーズン券もあります)

※氷の穴開け道具は無料で貸し出します。なお、釣りざおセット、えさ、仕掛けなどは売店で販売しています。

▶問い合わせ 白老2000年の森ポロトの森インフォメーションセンター

(☎0144-6755)

### 室蘭市

#### だんパラ公園スケートリンクで冬を満喫しませんか?

室蘭岳山麓総合公園(だんパラ公園)のスケートリンクがオープンします。広々とした自然の中、家族や友達とスケートを楽しみませんか。

▶期間 1月8日(出)～2月20日(回)

※天候により変更の場合があります。

▶時間 10時～16時

▶料金 無料(無料駐車場約130台完備)

▶リンクコンディションなどについての問い合わせ 室蘭市公園管理事務所

(☎44865)

### 伊達市

#### 伊達市内の農業青年とお見合いしませんか

伊達市農村結婚相談所(事務局・伊達市農務課)は、伊達市内で農業を営む30歳代から40歳代までの独身男性の花嫁対策として、室蘭市や登別市に住む女性を対象に、お見合いを希望する方を募集しています。農業に興味のある方や恋人の欲しい方は、お気軽にご連絡ください。

農業に従事する青年と共に、安全でおいしい農作物を作りませんか。

▶問い合わせ 伊達市農村結婚相談所(伊達市農務課内☎0142-3331)

またはJA伊達市営農相談課

(☎0142-2182)